

刈谷市自転車活用推進計画（案）  
パブリックコメントの結果について

1 実施状況

- (1) 募集期間 令和4年11月15日（火）～令和4年12月14日（水）[30日間]  
 (2) 意見の件数 8件（3人）  
 (3) 提出方法の内訳 郵送：4件（1人）、メール：4件（2人）

2 内容別意見の件数

第1章 計画の目的と位置付け	0件
第2章 自転車を巡る本市の現状と課題	3件
第3章 自転車活用に向けた基本方針と取組	4件
第4章 計画の推進	1件
その他	0件

3 意見と市の考え方

◆第2章 自転車を巡る本市の現状と課題

番号	意見の概要	市の考え方
1	自転車通行空間の整備を急いでほしいです。現在はどのように計画が進んでいるのか知りたいです。	現在は、県道今川刈谷停車場線において、自転車道及び自転車(専用)通行帯が約1km、逢妻川沿いにおいて、サイクリングロードが約2km整備されています。今後は、刈谷駅周辺における自転車通行空間の整備を進めてまいります。
2	「自転車に関する安全の取組」はどのくらいの頻度で行われていますか。	小学校・中学校・高校では朝礼や集会等で随時啓発指導を行うとともに、小学4年生や一部中学校では、年1回程度交通安全教室を開催しています。 成人及び高齢者に対しては、随時事業所向けの講習会で啓発を行うとともに、シルバー人材センター会員を対象とした交通安全教室を年1回程度開催しています。
3	レンタサイクルで自転車を借りた人についての安全の取組はどのように行っているのですか。	貸出場所において、利用時の安全に対する注意喚起を行っているほか、事故時の連絡体制の確認・指導を実施しています。

◆第3章 自転車活用に向けた基本方針と取組

番号	意見の概要	市の考え方
4	歩道を自転車通行している人がたくさんいて、徒歩移動の私は後ろから「ベル」を鳴らされる事もあり恐怖です。県道今川刈谷停車場線のよう、歩道、自転車道、車道をわけてガードレールもつけてほしいです。これが一番わかりやすくお互いに事故のないスタイルのように思います。	自転車通行空間の整備にあたっては、「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」に基づく整備形態を基本としますが、道路空間の状況等を踏まえ、関係機関と協議し、整備形態を検討してまいります。
5	この計画は「安全に楽しく自転車で走ることができるまち」を目指す姿としている。これに賛成します。第2章(6)自転車交通事故の現状に対する課題には、事故抑制に向けた安全な自転車通行空間の確保などが必要と記載されています。今後の自転車ネットワークの整備において、かりや自転車マップや刈谷市交通安全マップなどに示された危険個所が、この計画の優先路線と重なるところがあります。自転車ネットワークの整備を一つの機会と捉え、安全対策などを進めてほしい。	自転車通行空間を整備する際には、各担当部署と情報共有を図りつつ、安全対策にも配慮して整備を進めてまいりますので、その内容について計画に追記しました。
6	刈谷駅南第2駐輪場とペDESTリアンデッキの接続を検討してほしい。	今後の自転車駐輪場整備の参考とさせていただきます。
7	自転車利用の1番の敵は、狭い道路でも、横を走る車でもなく、雨です。利用の促進のためには雨対策が必須と考えますが、歩道に屋根を設置するのは難しいと考えます。 そこで、高規格道路や鉄道などの高架下を、利用するのはどうでしょうか。トライアルとして一ツ木駅付近から総合運動公園まで国道23号線高架下に設置できませんか？ できればそのまま東刈谷まで延伸してほしい。検討をお願いします。	高規格道路等や鉄道などの高架下の有効活用については、現状駐輪場や調整池、災害用備蓄等で活用されているため、自転車通行空間の整備は考えておりませんが、今後の整備手法の一つとして参考とさせていただきます。

◆第4章 計画の推進

番号	意見の概要	市の考え方
8	第4章の計画の推進について、実施スケジュールをみると、計画期間内で完了するのかが判りづらいです。	ご意見を踏まえ、実施スケジュールを修正しました。